

標題 : オンライン署名「最後の“ジュラシック・ビーチ”奄美大島・嘉徳海岸を巨大な護岸建設工事から救おう！」のご紹介について  
発信番号 : 自治労発2024第1222号  
発信日付 : 2024年10月11日  
宛先(団体) :  
宛先 : 各県本部委員長様  
送信者(団体) : 全日本自治団体労働組合  
送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

連日のご健闘に敬意を表します。

鹿児島県護憲平和フォーラムの要請により、平和フォーラムから署名の協力要請がありました。

本署名は、奄美大島の「嘉徳(かとく)海岸」における護岸工事に反対するものです。

オンライン署名ということもあり、自治労としては全体的な取り組みとはしませんので、各県本部で可能な範囲でのご協力をよろしくお願い致します。

記

1. 名称

最後の“ジュラシック・ビーチ”奄美大島・嘉徳海岸を巨大な護岸建設工事から救おう！

2. 署名に関する説明(5.のリンク先も参照)

奄美大島の嘉徳海岸は世界自然遺産の緩衝地帯に含まれており、人工物のない手つかずの砂浜が残されているところです。また周辺海域は、環境省が生物多様性の観点から重要度の高い海域と指定しているところでもあります。

鹿児島県は「台風の影響で砂浜浸食が起きた」ことを理由に護岸工事を行うとしていますが、砂浜浸食の一因は県が嘉徳海岸沖合の海砂の採取を許可したことがあげられます。現在のところ砂浜は回復しつつあることから、自然を破壊する護岸工事の必要性は全くありません。

3. 署名の宛先 塩田康一(鹿児島県知事)

4. 署名目標数 5万筆

5. 署名方法 オンライン署名「chang.org」

検索エンジンで「カトクジュラシックビーチ」を検索

<https://www.amamiworldheritage.org/petition/save-katoku-beach-jurassic-beach/ja>

リンク先の「SaveKatoku請願書へのご署名のお願い」項目にある

「ご署名はコチラから」をクリックし、chang.orgのサイトへ。

6. 問合せ先

鹿児島県護憲平和フォーラム TEL099-252-8585